



Molar tooth pillow lava

枕状玄武岩が地下で変形や変成作用を受けると、足の部分が伸長する場合があると同時に、第2本目の足が発生することがある。その形は臼歯に似ていて Molar tooth pillow lava と呼ばれる。その成因は褶曲軸近くでは、外側の伸長率が内側より大きいために、団塊の一部

が第2の足として伸びるためである。したがってこれは褶曲軸がどちら側にあるかの判定材料として使われる。写真上では下側に褶曲軸がある(左右1.1m)。

変成作用がさらに進むとピローはちぎれ、原形は全く不明となる(写真下、左右1m)。共にカナダ、アビティピ緑色火山岩帯産。(石原舜三)

